（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて |
| 日時 | 平成29年5月30日（火）　15時30分　～ 16時45分 |
| 場所 | 大阪府庁　会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：池末特別参与  (職員等)：  副首都推進局事業再編担当課長、課長代理  大阪府危機管理室防災企画課長、課長補佐、災害対策課長 |
| 論点 | ○防災について  副首都にふさわしい防災について |
| 主な意見 | ・想定を超えた災害が発生したときには、公助だけでは対応しきれないものもある。自助・共助の役割の重要性についても示すべき。  ・防災は１人１人の意識の問題が重要であり、住民目線の観点が必要。  ・整備すべき都市基盤は、ハードだけの時代ではないと思う。例えば、防災アプリを使って、自分がいるその場所で何をすれば助かるのか、公が正確な情報を提供することも検討できるのではないか。そのことも含めて都市基盤であると考える。  ・防災における「危険」のタイムラインを作成してみてはどうか。そうすることで、誰がいつ、何をすべきかが見えてくるし、事前にできることが見えてくると思う。 |
| 結論 | 特別参与のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） | 危機管理室防災企画課、災害対策課 |